

大分教育事務所訪問 47

大分市立桃園小学校から学ぶ

学校経営から学ぶ

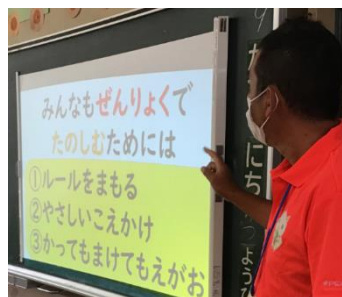
学校の教育目標「自他を認め合い、学力・体力を高め、より良く生きる子どもの育成」を実現するために、「桃小っ子 やさしく かしこく 元気よく」のスローガンのもと、それら3つの部会を中心に組織的に取り組んでいます。

注目すべきは、それぞれの部会の課題を「資質・能力の3本柱」で整理し、それぞれの資質・能力の育成を意識した重点目標を、低、中、高学年毎に設定し、個人の目標管理と連動しています。さらに、各部会や学年部等の校務分掌の詳細な年間スケジュールを一覧表にすることで、いつ、どのような取組を行うのか俯瞰的にみることができます。

今後は、その一覧表をもとに、教科横断的な視点を持った教育活動や、データに基づいた教育課程の見直し、さらに、地域と連携し必要な人材や資源の活用について検討されることで、より効果的な実践へと繋がると思いました。

授業から学ぶ

分散登校であるため、少人数の良さを活かし、テンポのある流れや、多くの子ども達に活躍の場を与えていました。また、1年生の体育では、体育専科教員による子どもの気持ちを引きつける授業のあり方を自校の先生方も学んでいました。



今回提出頂いた授業の「ねらい」は、A：学習内容（～について等）+B：学習活動（～を通して等）+C：資質・能力（～できるようにする等）の3つの構成で表現され、それぞれの内容も明確でした。今後は「B：学習活動」を設定する際には、考えるための技法（順序付ける、比較する、分類する、関連付ける、多面的に見る、理由付ける、見通す、具体化する、抽象化する、構造化する等）をより意識されると良いと思います。また、本単元を通してどのような力をつけることを意識するために、単元における単位時間の役割や位置付けを確認すると良いと思いました。



NO.229 2021年9月 桃園小学校

やさしく

私の考えと同じだな。結論は同じだけけど理由は少し違うな。そんな考えもステキだな。聴き合うクラスはやさしいね。



NO.230 2021年9月 桃園小学校

かしこく

分散登校。明日は自宅で学習するから、教室で学ぶ時間は、より集中して参加しています。



NO.231 2021年9月 桃園小学校

元気よく

天井を突き刺すように、まっすぐに腕を伸ばし、指先を揃えて挙手をする。やる気の思いが伝わりますね。